

「中小企業の経営を、ワーク・ライフ・バランスの観点から考える」

厳しい経営環境の中で成長を続けるために必要なものは数多くありますが、1975年に発表された「中小企業における労使関係の見解」では、「実際の仕事を遂行する労働者の生活を保障するとともに、労働者の自発性が発揮される状況を企業内に確立する努力が何よりも重要」と指摘しています。やりがいを感じながら仕事の責任を果たし、かつ家庭や育児、地域活動など日々の暮らしの充実を図るものと読むことができるこの考え方は、今日の「ワーク・ライフ・バランス」に通じるものではないでしょうか。

企業経営のあるべき姿を、ワーク・ライフ・バランスの観点から読み解いてみたいと思います。

問題提起

「中小企業経営とワーク・ライフ・バランス」

渥美 由喜氏

(株)東レ経営研究所 ダイバーシティ&ワーク・ライフ・バランス研究部長

国内外の先進企業 800 社を訪問ヒアリング。ワーク・ライフ・バランスはコストでなく投資であり、経営戦略として取り組むか否かが明暗を分けると確信し、企業の推進をサポート。2 児の父として育児休業を 2 度取得。



パネルディスカッション

「中小企業経営を、ワーク・ライフ・バランスの観点から考える」

コーディネーター 渥美 由喜氏

パネリスト



鋤柄 修氏

中小企業家同友会
全国協議会会長

(株)エステム 代表取締役会長

事業内容:水処理プラント設計・施工・
メンテナンス・水処理施設保善工事・
水質分析・環境装置・機器販売



古芝 義福氏

枚岡合金工具株式会社
代表取締役社長

事業内容:ボルト及び精密部品の冷間
鍛造金型の設計、製造、販売 冷間鍛
造部品用金型の設計、製造、販売・ソフ
ト開発



西村 佳津子氏

株式会社ロッキー
取締役営業本部部長

大阪市きらめき企業賞
ハッピーキャリア企業表彰 wiiw 賞
事業内容:食品包装資材

グループ討論

終了後、情報交換会を開催予定 (1 時間程度)

ディスカッションの内容を踏まえ、「あるべき中小企業経営」について、他の経営者の皆さまと一緒に考えを深めます。他企業の経営の状況を聞きながら、自社の経営について深く考える機会としてご活用ください。

開催日時:平成 25 年 11 月 26 日 (火) 13:30~18:30

場所:大江ビル 13 階会議室 (大阪市内) 谷町四丁目駅すぐ (地下鉄谷町線)

対象:中小企業経営者または人事労務等の責任者

定員:130 名程度

参加費
無料!

プログラム

13:30~13:40	ご挨拶
13:40~13:55	事前説明（前年度シンポジウムの開催報告等）
13:55~16:40	第1部 講演&パネルディスカッション
17:00~18:30	第2部 グループ討論
18:45~20:00	情報交換会（参加費1,000円 ※希望者のみ）

申込方法

- ① Web申し込みフォーム <https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0110.html>
- ② FAX 以下必要事項をご記入の上ご送付下さい。
送付先：内閣府 仕事と生活の調和推進室 03-3592-0408
 - 氏名 _____
 - 会社名 _____
 - 役職 _____
 - 情報交換会の出欠 _____
- ③ 各地同友会会員の皆様は、所属同友会へお申込み下さい。
- ④ 大阪同友会会員の皆様は06-6941-8352まで、FAXまたはe-doyuにてお申込み下さい。

申込締切：11月20日（水）※受付は先着順とし、定員に達した場合は受け付けを終了いたします。

会場案内

大阪府大阪市中央区農人橋 1-1-22
大江ビル 13階会議室（リヒトビル）

地下鉄谷町線 谷町四丁目駅下車⑧番出口すぐ



問い合わせ

内閣府 仕事と生活の調和推進室 電話：03-3581-2327

<http://www.cao.go.jp/wlb/event/meeting.html>

大阪府中小企業家同友会 電話：06-6944-1251

<http://www.osaka.doyu.jp>

